

ハエドクソウ科

オオバミゾホオズキ

Mimulus sessilifolius Maxim.

兵庫県ランク… A

環境省ランク… ー

■ 県内分布

但馬

■ 国内分布

北海道、本州(近畿以北)

■ 選定理由

人為性		特殊性		学術性	
生育環境破壊	○	特殊生育環境		特殊な分布	
観賞用等採取		特異な生態		分布の限界	○
				希少	○

詳細は非公開

■ 特記事項

県内では2ヶ所に知られている。氷ノ山周辺の個体群は現存しているが、大雨による土砂の流出により生育地が消失している場所も認められる。シカの採食による影響も認められる。

■ 保護上の留意点

生育地の渓谷の保全およびシカの採食による影響の抑制が重要である。



写真提供: 小林禮樹

■ 種の概要

亜高山の湿地に生える多年草。根茎は横にはい、地上茎は分枝せず直立して高さ10-30cmになる。葉は柔らかく、卵形または卵円形で、長さ2.5-6cm、幅1-3cm、柄がなく、縁にはとがった鋸歯がある。7-8月、上部の葉腋に1花をつける。花柄は細長く、長さ2-3cm。萼は膜質、筒形で先は三角状の5裂片に裂ける。花冠は黄色で長さ2.5-3cm、萼の2倍の長さがある。